

## ■ 先週のメッセージ ■

「あなたの領域を宣言するNo.2 ～与えられていることを喜ぶ～」 重枝 覚子主任牧師

聖書箇所

イザヤ書 54章、詩編 16章、ピリピ人への手紙 1-4章、エズラ記 9章ほか

## &lt;チャックピアスの預言からの宣言Part2 前半&gt;

\*今週と来週二回に分けて掲載します。

**1) 今があなたの人生が拡大する時であることを宣言する。早く祈りが聞かれるように熱心に祈り、神の約束の実現をもっともっと求めよう****イザヤ54：9**

「このことは、わたしにとっては、ノアの日のようだ。わたしは、ノアの洪水をもう地上に送らないと誓ったが、そのように、あなたを怒らず、あなたを責めないわたしは誓う。たとえ山々が移り、丘が動いても、わたしの変わらぬ愛はあなたから移らず、わたしの平和の契約は動かない」とあなたをあわれむ主は仰せられる。「苦しめられ、もてあそばれて、慰められなかった女よ。見よ。わたしはあなたの石をアンチモニーでおおい、サファイヤであなたの基を定め、あなたの塔をルビーにし、あなたの門を紅玉にし、あなたの境をすべて宝石にする。あなたの子どもたちはみな、主の教えを受け、あなたの子どもたちには豊かな平安がある。あなたは義によって堅く立ち、しいたげから遠ざかれ。恐れることはない。恐れから遠ざかれ。それが近づくことはない。見よ。攻め寄せる者があっても、それはわたしから出た者ではない。あなたを攻める者は、あなたによって倒される。見よ。炭火を吹きおこし武器を作り出す職人を創造したのはわたしである。それをこわしてしまう破壊者を創造したのもわたしである。あなたを攻めるために作られる武器は、どれも役に立たなくなる。また、さばきの時、あなたを責めたてるどんな舌でも、あなたはそれを罪に定める。これが、主のしもべたちの受け継ぐ分、わたしから受ける彼らの義である。――主の御告げ――」

**詩篇16篇**

神よ。私をお守りください。私は、あなたに身を避けます。私は、主に申し上げました。「あなたこそ、私の主。私の幸いは、あなたのほかにはありません。」地にある聖徒たちには威厳があり、私の喜びはすべて、彼らの中にあります。ほかの神へ走った者の痛みは増し加わりましょう。私は、彼らの注ぐ血の酒を注がず、その名を口に唱えません。主は、私へのゆずりの地所、また私への杯です。あなたは、私の受ける分を、堅く保ってくださいます。測り綱は、私の好む所に落ちた。まことに、私への、すばらしいゆずりの地だ。私は助言を下さった主をほめたたえる。まことに、夜になると、私の心が私に教える。私はずっと、私の前に主を置いた。主が私の右におられるので、私はゆるぐことがない。それゆえ、私の心は喜び、私のたましいは楽しんでる。私の身もまた安らかに住まおう。まことに、あなたは、私のたましいをよみに捨ておかず、あなたの聖徒に墓の穴をお見せにはなりません。あなたは私に、いのちの道を知らせてくださいます。あなたの御前には喜びが満ち、あなたの右には、楽しみがとこしえにあります。

**2) すべての心配、恐れ、疑い、怒り、欲求不満、罪責感、過去の罪と咎からくる嫉妬が、取り除かれるように。**

\*聖書を読むと神の考え方が私たちの考え方になって行く。過去のことは心配しない。イエス様が十字架で赦してくださっている。

**ピリピ人への手紙1-4章**

どうか、私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵と平安があなたがたの上にありますように。私は、あなたがたのことを思うごとに私の神に感謝し、あなたがたすべてのために祈るごとに、いつも喜びを持って祈り、あなたがたが、最初の日から今日まで、福音を広めることにあずかって来たことを感謝しています。

あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。私があなたがた全てについてこのように考えるのは正しいのです。あなたがたはみな、私が投獄されている時も、福音を弁明し立証している時も、私と共に恵みにあずかった人々であり、私はそのようなあなたがたを、心に覚えているからです。私がキリスト・イエスの愛の心をもって、どんなにあなたがた全てを慕っているか、そのあかしをしてくださるのは神です。私は祈っています。あなたがたの愛が真の知識とあらゆる識別力によって、いよいよ豊かになり、あなたがたが、真にすぐれたものを見分けることができるようになりますように。障地をはるかに超えた識別力が与えられる。

### **3) リバイバルを宣言する。たくさんの変化を受け止める準備をする。あなたの人生、家族にリバイバルの窓が開くことを宣言する。リバイバルがすべての世代に触れることを宣言する。**

教会のリバイバルだけではなく、人生の家族のリバイバル。死んだところが生き返るように。

神の臨在があるところはリバイバル。ジーレスレインズ、職場、家族、学校。まず家族にリバイバルの扉が開くように祈ろう。

## **エズラ9章**

これらのことが終わって後、つかさたちが私のところに近づいて来て次のように言った。「イスラエルの民や、祭司や、レビ人は、カナン人、ヘテ人、ペリジ人、エブス人、アモン人、モアブ人、エジプト人、エモリ人などの、忌みきらうべき国々の民と縁を絶つことなく、かえって、彼らも、その息子たちも、これらの国々の娘をめとり、聖なる種族がこれらの国々の民と混じり合ってしまった。しかも、つかさたち、代表者たちがこの不信の罪の張本人なのです。」私はこのことを聞いて、着物と上着を裂き、髪の毛とひげを引き抜き、色を失ってすわってしまった。捕囚から帰って来た人々の不信の罪のことで、イスラエルの神のこばを恐れている者はみな、私のところに集まって来た。私は夕方のささげ物の時刻まで、色を失ってじっとすわっていた。夕方のささげ物の時刻になって、私は気を取り戻し、着物と上着を裂いたまま、ひざまずき、私の神、主に向かって手を差し伸ばし、祈って、言った。「私の神よ。私は恥を受け、私の神であるあなたに向かって顔を上げるのも恥ずかしく思います。私たちの咎は私たちの頭より高く増し加わり、私たちの罪過は大きく天にまで達したからです。私たちの先祖の時代から今日まで、私たちは大きな罪過の中にありました。私たちのその咎のため、私たちや、私たちの王、祭司たちは、よその国々の王たちの手に渡され、剣にかけられ、とりこにされ、かすめ奪われ、恥を見せられて、今日あるとおりです。しかし、今、しばらくの間、私たちの神、主のあわれみによって、私たちに、のがれた者を残しておき、私たちのためにご自分の聖なる所の中に一つの釘を与えてくださいました。これは、私たちの神が私たちの目を明るくし、奴隷の身の私たちをしばらく生き返らせてくださるためでした。事実、私たちは奴隷です。しかし、私たちの神は、この奴隷の身の私たちを見捨てることなく、かえって、ペルシヤの王たちによって、私たちに恵みを施し、私たちを生かして、私たちの神の宮を再建させ、その廃墟を建て直させ、ユダとエルサレムに石垣を下さいました。今、こうなってからは、何と申し上げたらよいのでしょうか。私たちの神よ。私たちはあなたの命令を捨てたからです。あなたは、あなたのしもべ、預言者たちによって、こう命じておられました。『あなたがたが、入って行って所有しようとしている地は、そこの国々の民の、忌みきらうべき行ないによって汚された汚らわしい地であり、その隅々まで、彼らの汚れで満たされている。だから、今、あなたがたの娘を彼らの息子にとつがせてはならない。また、彼らの娘をあなたがたの息子にめとってはならない。永久に彼らの平安も、しあわせも求めてはならない。そうすれば、あなたがたは強くなり、その地の良い物を食べ、これを永久にあなたがたの子孫のために所有することができる』と。私たちの悪い行ないと、大きな罪過のために、これらすべてのことが私たちの上に起こって後、――事実、私たちの神、あなたは、私たちの咎の受けるべき刑罰よりも軽く罰し、このようにのがれた者を私たちに残してくださいました――私たちは再び、あなたの命令を破って、忌みきらうべき行ないをするこれらの民と互いに縁を結んでよいのでしょうか。あなたは私たちを怒り、ついには私たちを絶ち滅ぼし、生き残った者も、のがれた者もないようにされるのではないのでしょうか。イスラエルの神、主。あなたは正しい方です。まことに、今日あるように、私たちは、のがれた者として残されています。ご覧ください。私た

ちは罪過の中であなたの御前におります。このような状態で、だれもあなたの御前に立つことはできないのに。」

## 詩篇 81 篇

われらの力であられる神に喜び歌え。ヤコブの神に喜び叫べ。声高らかにほめ歌を歌え。タンバリンを打ち鳴らせ。六弦の琴に合わせて、良い音の立琴をかき鳴らせ。われらの祭りの日の、新月と満月に、角笛を吹き鳴らせ。それは、イスラエルのためのおきて、ヤコブの神の定めである。神が、エジプトの地に出て行かれたとき、ヨセフの中に、それをあかしとして授けられた。私は、まだ知らなかったことばを聞いた。「わたしは、彼の肩から重荷を取り除き、彼の手を荷かごから離してやった。あなたは苦しみ有的时候に、呼び求め、わたしは、あなたを助け出した。わたしは、雷の隠れ場から、あなたに答え、メリバの水のほとりで、あなたをためした。セラ 聞け。わが民よ。わたしは、あなたをたしなめよう。イスラエルよ。よくわたしの言うことを聞けあなたのうちに、ほかの神があってはならない。あなたは、外国の神を拜んではならない。わたしが、あなたの神、主である。わたしはあなたをエジプトの地から連れ上った。あなたの口を大きくあけよ。わたしが、それを満たそう。しかしわが民は、わたしの声を聞かず、イスラエルは、わたしに従わなかった。それでわたしは、彼らをかたくなな心のままに任せ、自分たちのおもんばかりのままに歩かせた。ああ、ただ、わが民がわたしに聞き従い、イスラエルが、わたしの道を歩いたのだったら。わたしはただちに、彼らの敵を征服し、彼らの仇に、わたしの手を向けたのに。」主を憎む者どもは、主にへつらっているが、彼らの刑罰の時は永遠に続く。しかし主は、最良の小麦をイスラエルに食べさせる。「わたしは岩の上に見える蜜で、あなたを満ち足らせよう。」

### **4) あなたの血族に働く姦淫の力を打ち砕いてくださるよう主に懇願する。神は姦淫を憎まれる。神を礼拝することはその土地に祝福をもたらすが、偽りの神を礼拝すると、その土地に呪いがもたらされる。**

神が偶像礼拝を嫌われるのは祝福を与えたいから。 **ひたすら神を礼拝しよう。** 神を礼拝すると祝福される。神は見えぬお方だが、家庭で職場で臨在を求めよう。言葉によって神を知って、臨在によって霊によって知って行く。これは一生の仕事。

**5) あなたの土地や相続から、不当に流された血を取り除いてくださるよう主に懇願する。カインとアベルの一件を思い出す。これは我々に流血がそれが起こった場所に影響を与えることを学ぶ。暴力で流された血は現場の土地に浸透し、空中の権力の君がその土地に合法的な権利を得る。呪いは非合法的な暴力と流血の結果。暴力で流された血は空中の支配者に権利を与える。預言的に示されてその土地に流された不当に流された血を取り除いてください、と祈る。呪いは打ち砕かれる。調布時代に会堂を求めていた時、重枝牧師が調布のキリシタン迫害について調べ、住んでいる者の代表として悔い改め、血の呪いを取り除いてくださいと祈った。すぐに会堂が与えられた。祝福を受けるために重要な祈り。歴史を調べることも重要。心から信じて宣言する。祝福を妨げている者は霊。言葉も霊。霊は霊で追い出す。イエス様はそのために死んでくださった。今は拡大の時。もっと求めて欲しいと神さまは願われている。**

## 創世記 4 章

人は、その妻エバを知った。彼女はみごもってカインを産み、「私は、主によってひとりの男子を得た」と言った。彼女は、それからまた、弟アベルを産んだ。アベルは羊を飼う者となり、カインは土を耕す者となった。ある時期になって、カインは、地の作物から主へのささげ物を持って来たが、アベルもまた彼の羊の初子の中から、それも最上のものを持って来た。主はアベルとそのささげ物とに目を留められた。だが、カインとそのささげ物には目を留められなかった。それで、カインはひどく怒り、顔を伏せた。そこで、主は、カインに仰せられた。「なぜ、あなたは憤っているのか。なぜ、顔を伏せているのか。あなたが正しく行なったのであれば、受け入れられる。ただし、あなたが正しく行っていないのなら、罪は戸口で待ち伏せして、あなたを恋い慕っている。だが、あなたは、それを治めるべきである。」

しかし、カインは弟アベルに話しかけた。「野に行こうではないか。」そして、ふたりが野にいたとき、カインは弟アベルに襲いかかり、彼を殺した。主はカインに、「あなたの弟アベルは、どこにいるのか」と問われた。カインは答えた。「知りません。私は、自分の弟の番人なのではないでしょうか。」そこで、仰せられた。「あなたは、いったいなんということをしたのか。聞け。あなたの弟の血が、その土地からわたしに叫んでいる。今や、あなたはその土地にのろわれている。その土地は口を開いてあなたの手から、あなたの弟の血を受けた。それで、あなたがその土地を耕しても、土地はもはや、あなたのためにその力を生じない。あなたは地上をさまよって歩くさすらい人となるのだ。」カインは主に申し上げた。「私の咎は、大きすぎて、にないきれません。ああ、あなたはきょう私をこの土地から追い出されたので、私はあなたの御顔から隠れ、地上をさまよって歩くさすらい人とならなければなりません。それで、私に出会う者はだれでも、私を殺すでしょう。」主は彼に仰せられた。「それだから、だれでもカインを殺す者は、七倍の復讐を受ける。」そこで主は、彼に出会う者が、だれも彼を殺すことのないように、カインに一つのしるしを下さった。

**6) あなたが管理している土地あるいは血縁関係にあるどのような不道徳との繋がりを断つ。これは真剣に受け取るべきこと。自分がいいと思ったことをやってもいいのではなく、サタンはすべての不道徳な行動は、土地は家庭を汚す権威をもっと拡大することを知っている。インターネット到来で不道徳なサイトに容易にアクセスすることができるようになった。しかし、これらのことは隠されることはない。秘密裏で行われた罪は、それが行われた場所に深刻な汚れをもたらす。**

#### 第一コリント3-7章

サタンは不道徳なことがある土地、家庭を汚す合法的な権威を欲しがっている。神の臨在によって私たちは守られている。しかし不道徳を家庭に持ち込むならサタンに合法的に権威を与える。不道徳を一切を断ち切る。隠されているものは明らかにされる。きよくなければ神の祝福に与ることはできない。慈善行為ではない。真剣に受け取るべきこと。不道徳なサイトなどに今は容易にアクセスできてしまう。隠されていることは明らかにされる。私たちの土地、管理しているものから不道徳を追い出す。神様が祝福してくださる。

#### ■ 今週（3/19～25）の聖書通読箇所 ■

ヨブ記5章～詩篇32章

19日	日	詩篇	33～42
20日	月	詩篇	43～52
21日	火	詩篇	53～62
22日	水	詩篇	63～72
23日	木	詩篇	73～82
24日	金	詩篇	83～92
25日	土	詩篇	93～102